

『自ら考え 心豊かにたくましく生きる 子どもの育成』



津山市立向陽小学校 令和7年7月1日発行

*カラー版は本校HPでご覧いただけます。「向陽小学校」で検索してください。

子どもは大人の背中を見て育つ

いよいよ梅雨明けも近づき夏本番も迫っていますが、皆さまお身体の調子はいかがでしょう。文月を迎え、夏本番です。昔は、七夕の時期に書物を夜風に干す風習がありました。ここから7月を「文披月（ふみひろげづき・ふみひらきづき）」と呼び、短縮されて文月になったという説があります。

子ども達は、暑い中ではありますが、学校生活の充実感と夏休み前のモチベーションで、毎日に元気に過ごすことができています。

「親の背中を見て子は育つ」ということわざがあります。「子どもは親の姿を見て自ずと学び育つ」という意味です。親子のしぐさや話し方などが似ているのは、まさに親の姿を見て子どもが学んでいる証です。

私が小学生の頃、母親が書く担任宛の連絡帳や手紙の文面は必ず「いつもお世話になっております。」から始まりました。私自身が親となり我が子の連絡帳等を書く際も、必ず「いつもお世話になっております。」から書き始めました。「こう書くのが礼儀です。」などと一言も教えられたことはありません。母親がそうする姿を自然と学んでいたのだと思います。

他にも靴を脱ぐ時は、きちんと揃え端に寄せる。この習慣も、常に玄関の履物をきちんと揃えていた母親の姿を見て学んだことの一つです。小学生だった我が子がお友達の家にお邪魔した際に、「〇〇くんは、きちんと靴を揃えてえらいですね。」と褒めていただいたことがありました。私は我が子に「靴をきちんと揃えなさい。」と言ったことは、ほとんどありません。自称ですが、我が子も親である私の姿を見て学んでいたのでしょう。

子どもを育て、しつけるために私たち大人は毎日たくさんの言葉を子どもたちに投げかけています。言うことを聞かないと厳しく言葉を荒らげることもあるかと思いますが、もちろん、言葉で理屈とともに教えるてはならないこともたくさんあります。しかし、言葉の力以上に影響力があるのは、子どもが日々目にしている大人の行動なのかもしれません。

今の時代、画像・映像等の視覚情報が子どもたちの周りに溢れています。そして、そこに写る大人の姿は必ずしも子どもたちの健全な成長に望ましいものばかりではありません。だからこそ、身近な大人である我々親や教職員が、人として正しい姿、行動を見せていかなくてはならないと思います。

子ども達は見ています。そのことを肝に銘じ、学校生活を通して子どもたちが正しく学び成長できるように、全教職員でしっかりと背中を見せていきます。そして、学校でも家庭でも、地域でも同じ背中を



見せることができるように、一層の連携を図って参りたいと思います。引き続き本校へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

昆虫標本アート展

6月9日(月)には、一昨年度から実施している二宮在住の昆虫標本アーティストの小枝正和さんによる「昆虫標本アート展」を二宮公民館で実施しました。開催3年目となりました。

参加者の3年生は理科の昆虫の学習を深めるために、6年生はキャリア教育として人生で大切なことの教授を学ぶことができました。

この取り組みは、「向陽学」と位置づけて向陽小学区内に在住の人材を活用して、学区独自の学びを深めていくようにしています。

子ども達は、小枝さんの作品に驚きの連続でありました。

NHK 岡山放送局による「mogitate!」で向陽小学校の6年生の子ども達の特別授業が放映されました。

マスコミに放映されることで、子ども達のテンションも上がってきた素敵な授業となりました。

マスコミ取材の様子を向陽小学校ホームページ(令和7年6月11日付 昆虫標本アート展の報道)に掲載していますので、右の二次元コードにアクセスしてご覧ください。



地域の方々のグランドゴルフ交流会

6月12日(木)の午後に、向陽小学校の運動場でグランドゴルフ交流会を実施しました。今年度は、4・6年生の縦割り班でチームを作り、地域の方々と一緒にグランドゴルフのプレーをしました。

6年生の子ども達は昨年度の経験もあり、少しはプレーの仕方が上手になったかなと思います。



【参加者の感想】

○毎年参加していますが、向陽小学校の子ども達の元気な声や活動からエネルギーをもらうことができました。

○地域の方々とプレーを通して、仲良くなれました。

○向陽小学校の子ども達の元気さと良さがよく伝わってきました。地域でも元気にあいさつ等の声掛けをしようと思いました。

※10月31日(金)には、1～3年生の縦割り班でのチームと「昔遊び」を向陽小学校の体育館で実施する予定にしています。また「給食交流会」も計画しています。是非ともそちらへもご参加いただきますようよろしくお願いします(申し込みメ切は8月末までです)。

山陽新聞の記事に掲載されました！

学年担任制で若手負担減

■美作地域10市町村の教員の年齢構成(管理職を除く)

2014年

55～60歳	18.8%	29～34歳	10.4%
50～54歳	19.4%	30～34歳	8.5%
45～49歳	15.4%	35～39歳	8.5%
40～44歳	10.9%	40～44歳	10.9%
35～39歳	13.2%	45～49歳	9.3%
30～34歳	17.6%	50～54歳	6.9%

24年

55～60歳	13.2%	29～34歳	29.0%
50～54歳	6.9%	30～34歳	17.6%
45～49歳	9.3%	35～39歳	13.5%
40～44歳	10.5%	40～44歳	10.5%
35～39歳	13.5%	45～49歳	9.3%
30～34歳	17.6%	50～54歳	6.9%

岡山県北教員不足解消へ改革

岡山県北教員不足解消へ改革

岡山県北教員不足解消へ改革

バスツアーや模擬授業

津山教育事務所 人材育成プロジェクト

バスツアーや模擬授業

連携強化

津山教育事務所 人材育成プロジェクト

連携強化

令和7(2025)年6月22日 山陽新聞朝刊(4面記事)

昨年度から向陽小学校が取り組んでいる「フロー担任制」の取材がありました。「フロー担任制」の成果としては、次の通りです。

※フロー担任制＝全学年1学級となり、年間通して複数教職員での児童との関わりを持ち、学校教育をおこなっていく体制。

(1F・2F・3Fの各階でチームを組み、教育活動をおこなっていく)

○教職員として、精神的安定性を得ることができている。

○教職員がお互いにサポートし合える仕組みができ、教員の働き方改革に繋がっている。

○教職員相互のスキルアップに繋がっている。

○子ども達にとって、より多くの教職員との関わりを持って、安定した学校生活を送ることができている。

○教職員が、日々の学校生活での子ども達の変化に気づきやすくなっている。

○保護者や地域の方々への対応を、丁寧に複数でおこなうことができている。

今回の取材を機に、改めて向陽小学校の取り組みを振り返ること

ができました。まだまだ、未完の取り組みであり、創意工夫していく要素はあります。

今後も「子ども達が通いたい、保護者や地域の方々が通わせたい、教職員が勤務して良かった学校」に向けて、教職員一同一層の努力を重ねて参ります。

8月の行事予定 🌻👒🚩👒🏠🎯

児童が教室を出る時刻は、バス時刻のおよそ20分前です

学校行事		バス		給
1	金			
2	土			
3	日			
4	月			
5	火			
6	水	学校閉庁		
7	木	学校閉庁		
8	金	学校閉庁		
9	土	学校閉庁		
10	日			
11	月	山の日		
12	火	学校閉庁		
13	水	学校閉庁		
14	木	学校閉庁		
15	金	学校閉庁、終戦記念日、給食費引落日		
16	土			
17	日			
18	月			
19	火			
20	水			
21	木			
22	金			
23	土	PTA 環境整備作業 6:00～		
24	日			
25	月			
26	火			
27	水	始業式、短縮3校時	1～6年	11:35 学
28	木	短縮3校時、校内作品展	1～6年	11:35 学
29	金	短縮4校時、給食開始	1～6年	13:10 学
30	土	津山市科学作品展		
31	日			

◇◆9月の主な予定◆◇

2日(火) 委員会

8日(月) 読み語り

9日(火)～10日(水) 集金日

10日(水) 民生委員・保護者あいさつ運動 人権参観日

11日(木) 避難訓練

16日(火) 5年生短縮5校時

17日(水)～18日(木) 海事研修(5年生)

19日(金) 5年生短縮5校時

30日(火) 全校朝の集い

※都合により急遽変更することがあるかもしれませんが、その際は早めにご連絡いたします。右の二次元コードを読み取っていただければ、携帯用のホームページにつながります。

また、大切な配布物等についてもアップしてありますので、ぜひ、定期的にのぞいてみてください。

